

<h1>第301回月例会議事録</h1>	安全技術応用研究会	
	承認	確認
	企画運営委員長 増田	企画運営委員

- ◎ 日時 2018年5月25日（金）10：00～16：30
- ◎ 場所 きゅりあん 4階 第1特別講習室
- ◎ 出席者 37名（法人会員：27名 個人会員：9名 オブザーバ：1名）

1. 報告事項

1) 自己紹介・トピックス紹介

① 企画運営委員長挨拶

最近の情報として39社が法人会員として加入されています。当初の目標40社に近づいてきました。皆さんの困り事などの課題について討議し研究していく会です。この会に多くの方が参加されるように周りに声を掛けて頂けるようにお願いします。

② 会員からの要望・質問

- ・外部の安全に関する会合にて誰も安全技術応用研究会を知らなかった。知名度向上の働きかけをしてほしい。
- ・社内の安全設計基準と国際安全規格とのギャップについて
事例：駆動側プーリ/Vベルトの囲いガードの社内設計基準の事例について討議

2) 定例報告

① 第300回記念式典結果報告及び第26回企画運営委員会の概要

71名の参加されました会員、来賓の皆さま参加ありがとうございました。
詳細は第300回月例会（記念式典）議事録を参照。

② 第25回関西月例会・関西委員会活動報告概要

- ・危険エリア内に多人数が入る場合の安全対策についての補足説明等。
詳細は第25回関西月例会議事録を参照

2. 報告テーマ「安全規格 ISO13849 に定義された十分に吟味された部品の対応について」

13 : 00~15 : 00

空圧機器メーカー担当者

認証機関担当者

プレゼンタイトル : WTC (十分に吟味された部品) について

WTC(十分に吟味された部品)をどう証明するかというメーカーとしての課題に対して、認証機関から規格の概要と認証機関としての判断の説明を頂いて、活発な意見交換が行われた。

例えば

1) 空圧機器メーカーの課題を説明

- ユーザサイド側からカテゴリ対応が要求されている。特にカテゴリ 1 対応のために WTC (Well-tried Component : 十分に吟味された構成部品) の安全原則が求められる。
- カテゴリ 1 対応のために WTC の安全原則が求められるが安全原則の証明が困難。
- クレーム率で評価するには、一定基準以下であることを製造メーカーが宣言することになる。
- 電磁弁で言えば回数だけでなく通電時間や回数でも評価しなければならない。お客様のアプリケーションで決まってくる。

2) 認証機関の意見

- 空圧に関しては B10D (コンポーネントの 10% が危険側に故障するまでのサイクルの平均回数) 2000 万回という指標はある。
- 国際規格では、空圧機器としての「十分吟味されたコンポーネント」は現状では規定されていない。但し ISO13849-2 に「ISO13849-1、ISO4414 を満たしてカテゴリ 1 とみなされる」と記載されているが、現実には詳細規程がないためカテゴリ 1 の証明が難しい。
- 判定基準を業界なり、機器メーカーさんから提案されることを期待しています。

説明資料 1 部

資料 301-1-1 「安全規格 ISO13849 WTC(十分に吟味された部品)について」

3. 報告テーマ「リスクアセスメント委員会第 1 回開催結果報告について」

15 : 10~16 : 30 リスクアセスメント委員会

ー 概要説明 ー

1. はじめに … 安全技術応用研究会、安全技術普及会を取り巻く環境
2. 委員選出
3. 現状把握 … 現行のリスクアセスメントの課題と対策
4. スコープの決定
5. 課題から見えたもの
6. リスクアセスメント手法の疑問

主な質疑応答・意見

Q：今回新規機械のリスクアセスメントを優先して推進する理由はなぜか。（現実には既存機械に起因する災害が多く発生している。）

A：まず新規機械を確実に安全にするのを第一段階と考えている。その後新規機械を基本ベースにして既存機械のリスクアセスメント手法を研究していく。

意見：要件として「機械安全と定義して化学・爆発は深く踏み込まない」については、あまり業種の幅を広げると理解ができなくなる一面があるので了解した。但し重要なポイントは考慮してほしい。

意見：UHIM（ユーティリティの系統図をもとにした危険源同定法）での危険源抽出だけでは ISO12100 の危険源リストから外れてしまう危険源が出てしまう。⇒安全技術応用研究会が開発した「安全要求仕様書」でカバーできる領域もあるので、今後の課題として検討する。

注記 「安全要求仕様書」は第280回月例会（2016年7月）に掲載 資料280-2-2

配布資料 1部

資料 301-2-1 「（報告）第1回 RA 委員会」

月例会説明資料

資料番号	資料名
301-1-1	「安全規格 ISO13849 WTC(十分に吟味された部品)について」
301-2-1	「（報告）第1回 RA 委員会」